

(8) 中学校保健体育部会

会 長 前田 美由紀 (中村中)
副会長 柿葉 孝浩 (県立中村中)
事務局 栗本 健 (中村中)

1. 研究主題

「お互いのよさを認め合い、ともに伸びる体育学習」

2. 研究経過

実施年月日	研究のあらまし	会場	備考
令和5年 5月9日(火)	四万十市教育研究会 組織総会 内容：役員選出、研究主題設定、年間計画	中村中学校	7名参加
令和5年 7月28日(金)	四万十市教育研究会 夏季研修会 内容：2学期以降の教材研究について 持参物：年間指導計画・単元計画・指導案など 報告書 栗本 健(中村中学校)	中村中学校	7名参加

3. 今年度の取組

今年度は、保健体育の初任者(新卒・新採)がいるため、各学校から年間指導計画や単元計画、各単元の指導案、運動会の計画等を持ち寄り、2学期以降の授業や行事に向けた教材研究を行った。これまでの経験が全くない初任者にとっては、全ての授業が初めてになり負担も多くなるため、各単元や2学期最初に行う運動会に向けた教材研究を行うことで負担軽減を図った。また、各学校の取組等を確認することで、それぞれの学校で授業を行う際の参考にもなった。



4. 今年度の成果(○)と課題(▲)

○各学校の取組を確認することで、授業をする上での参考にすることができた。また、各単元での課題確認により、課題解決に向けた活動について検討することができた。

○授業に向けた心構えや指導案作成について確認することができた。

▲課題解決に向けたICTの活用については、様々な場面で活用しながら検討していかなければならない。

▲合理的な解決活動をしながら、どのように個別最適な学びをさせていくのか、一人一人をどのように見取って評価していくのか、各学校の状況に応じて行っていく必要がある。